

第10回 港中学校・築港中学校 学校適正配置検討会議

1 日時 令和8年3月3日（火） 19時30分から20時30分

2 場所 港中学校 多目的室

3 出席者

(委員)

高木委員、畑委員、堀川委員、森岡委員、杣友委員、福原委員、芝寄委員、長谷川委員、
細川委員、宮本委員、村田委員、齊藤委員、阪上委員

(学校)

北川港中学校長、西村築港中学校長

(教育委員会事務局)

山口港区担当教育次長、磯村港区教育担当部長、港区教育担当課長、
港区教育担当課長代理、学校適正配置担当課長、
学校適正配置担当課長代理、教育政策課指導主事

4 議題

(1) 「校歌の歌詞」及び「校章デザイン」にかかる第9回検討会議（書面開催）での
意見聴取結果について

(2) 通学の負担軽減策について

(3) 標準服等について（非公開※）

(4) その他

※標準服等の事業者の選定に関わる内容について、大阪市情報公開条例第7条における非公開情
報を取り扱うものとして、非公開とする。

5 会議資料

・次第

・資料1 「校歌の歌詞」及び「校章デザイン」にかかる第9回検討会議（書面開催）
での意見聴取結果について

・資料2 【参考】校歌の歌詞のアンケート（投票）結果（得票あった作品の一覧）

・資料3 【参考】校章デザインのアンケート（投票）結果（得票あった作品の一覧）

・資料4 通学の負担軽減策について

・資料5 【参考】第5回港中学校・築港中学校 学校適正配置検討会議 会議要旨

・資料6 【参考】大阪市立小学校・中学校 学校配置の適正化の推進のための指針
（19ページ抜粋）

6 議事要旨

(司会) 「第10回 港中学校・築港中学校 学校適正配置検討会議」を開催させていただきます。皆様方
には、お忙しいところお集まりいただきまして誠にありがとうございます。また、さきほどの標準
服等のプレゼンテーションからご参加いただいている皆様方におかれましては、重ね重ねありがと

うございます。開会に先立ちまして港区長の山口よりご挨拶申し上げます。

(山口区長) みなさんこんばんは。お足元の悪い中、また遅くにありがとうございます。さきほど標準服のプレゼンテーションを見るのが初めてだったので、新鮮な思いで見えておりました。子ども達にとってプラスになる選択をみなさんで出来たらと思うところです。3月末で任期が終了ということで、しっかり新しい区長にバトンを引き継ぎたいと思っています。先日、港中学校と築港中学校の3年生の時に一緒になる子ども達、1年生が合同で授業を受けました。大阪港湾局と大阪観光局の協力を得まして、クルーズ船に乗ってやってきた人達が「港区でどうやって楽しめるか」というツアーを子ども達が考え、グループごとにプレゼンをしてくれました。築港中の子ども達は地元の和菓子屋さんを紹介したり、港中の子ども達は八幡屋にあるパン屋さんを紹介したり、お互いどんな生徒がいるのかを、お互いのプレゼンを見る中で知ることができたかなと思っています。こういった交流をしっかり重ねながら、受験の年に再編となりますので、子ども達をしっかりと支えていけるように教育委員会と共に努めたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(1)議題1について 資料1・2・3に基づき、事務局より説明

(司会) 投票結果につきましては、校歌は15番の港中学校の生徒が考えた作品、校章は22番の作品が最も得票数が多く、このそれぞれの作品を基に今後進めさせていただきたく、第9回検討会議(書面開催)にてご意見をお伺いしました。いただいたご意見としましては、この進め方に特段のご指摘はございませんでした。なお、校歌の歌詞につきましては、作曲の先生が必要な修正を行う可能性がありますこと、また、校章につきましても仕上げの段階で修正を行う可能性があることを、含み置きいただきましたらと思います。この進め方につきまして、皆様よろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(司会) それではこの案の通り進めてまいります。

(2)議題2について 資料4・5・6に基づき、事務局より説明

(港区教育担当課長) アンケートの実施時期は、令和8年4月に自転車のルールが変わることを踏まえ4月～5月、または子ども達や保護者に新しいルールが認識される時期まで待つべきか。また、通学の負担軽減策はバス・電車・自転車のいずれかに統一するのか、生徒ごとに3種類から選択できる仕組みにするのか。ご意見をいただきたいと存じます。なお、自転車については、指針において公共交通機関に寄りがない事情がある場合や個々の状況に応じ、となっていることを踏まえ、アンケートで自転車と回答した場合には、こうした事情なども合わせてお聞きするような設問を加えるべきかどうかご意見をいただければと思います。

(委員) バスは難波行きと大阪駅前行きの2系統あり本数が多いため、バスがいいのではと私は思っております。自転車は交通量が多いため心配です。

(委員) 地下鉄もバスも両方とも利用を認めた場合、「途中で変わりたい」という生徒がでることも想定

されますが、学期ごとくらいに変更を認めるようなことを検討されるか。

(学校適正配置担当課長代理) 一旦持ち帰らせていただこうと思います。基本的には、半年定期みたいなものをお渡しするので、例えば半年後変更できるのかは聞いてみようと思います。また、バスとメトロが並行しているところの例があまりなく、この地域が初めてになるようです。

そのため、バス・電車のいずれかに統一する必要があるのか、経済的に安いものを選ばなければならないという規定がないので、今後検討してまいります。

(委員) バスは難波行きが1時間に2本、大阪駅前行きが1時間に3本くらいしかないので、同じバスに集中するのではないか。地下鉄のほうが、本数があるからいいのではと思います。

(港区教育担当課長) どちらか1つに決めるということではなく、自宅からバス停が近い生徒もいれば、電車の駅が近い生徒もいると思うので、「選べる」ということが前提でよろしいでしょうか。

(委員) 雨の日はバスが混み合うこともあり、両方選べたほうが通学には良いのかなと思うのですが。

(司会) 制度として、日によって選ぶというのは、(無料乗車証を)両方持つことになるので難しいと思われまます。

(委員) 選べる方法もいいですが、事務的には煩雑ではないですか。

(学校適正配置担当課長代理) 手続きの詳細は聞いていませんので確認してまいります。

(委員) アンケートを取るの賛成です。せっかく取るのであればバスの場合、どのバス停なのかを合わせて収集したほうがいいのではと思いました。

(司会) それでは、この案件につきましてはアンケートを取る方向でよろしいでしょうか。ありがとうございます。では議題(2)については終了します。

(3)議題3について 標準服等について意見交換

標準服等の事業者の選定に関わる内容について、大阪市情報公開条例第7条における非公開情報を取り扱うものとして、非公開。

(司会) 今日は長時間にわたって、大変ありがとうございました。議事については以上とさせていただきます。区長、最後をお願いします。

(山口区長) 本当にみなさん、いろんなご意見ありがとうございました。はじめてのことばかりですが、一つ一つ持ち帰って確認したり、工夫しながら進めていければと思います。最後になりますが、まだまだこれからいろんな業務も続いていきます。こうやって会議に出席していただくことも多数あるかと思いますが、何卒、新しい学校、子ども達のためにご協力よろしく申し上げます。ありがとうございました。

(司会) これで本日の検討会議を終了いたします。お忙しい中、ありがとうございました。